

令和2年11月実施

事業所名 放課後等デイサービス たいむ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	43.8%	43.8%	0.0%	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用児と走ることができる利用児が同じフロアで過ごす中で安全性が気にかかる ・曜日や利用児にとってスペースが適切ではないと感じることもある
	2	職員の配置数は適切であるか	56.3%	25.0%	6.3%	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・一人の利用児にスタッフ数名が集まることがある ・曜日や利用児の支援の状況によっては不足に感じることがある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	37.5%	6.3%	12.5%	43.8%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50.0%	18.8%	0.0%	31.3%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	50.0%	6.3%	0.0%	43.8%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25.0%	6.3%	12.5%	56.3%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	43.8%	12.5%	0.0%	43.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性に特化した研修があると良い ・もう少し外部研修への参加ができると良い（新型コロナ渦で研修が減ったため）
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50.0%	18.8%	6.3%	25.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールの活用について必要性を協議できると良い
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0.0%	31.3%	12.5%	56.3%	

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	68.8%	12.5%	0.0%	18.8%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児が喜ぶよう楽しめるよう工夫し取り組んでいる ・チームで考え工夫していると思う
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	62.5%	18.8%	0.0%	18.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫しているように感じる
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	56.3%	31.3%	0.0%	12.5%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75.0%	6.3%	0.0%	18.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員でできているかといえば十分ではないように感じる
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50.0%	31.3%	0.0%	18.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎後になるため時間は限られるが気付きを情報共有している ・職員の終業時間が異なるので工夫できると良い
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	68.8%	12.5%	0.0%	18.8%	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	31.3%	25.0%	0.0%	43.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・6か月毎に個別支援計画書、評価見直しを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6.3%	25.0%	6.3%	62.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に振り返り、ガイドラインを意識できると良い
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	37.5%	6.3%	0.0%	56.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・現在新型コロナ感染予防のため担当者会議の開催はない
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	62.5%	6.3%	0.0%	31.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・学校により情報共有にも差があるのが現状
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・直接連絡をとることはないが医療指示書を年に1度提出していただき確認している ・主治医に医療的ケアに関する情報共有書の依頼と指示をもらっている

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	43.8%	18.8%	0.0%	37.5%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供の準備は行っている ・求められれば提供できるよう準備はしてある
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12.5%	31.3%	0.0%	56.3%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	18.8%	37.5%	43.8%	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	25.0%	18.8%	6.3%	50.0%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・6か月毎に個別面談を行い情報交換を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6.3%	31.3%	12.5%	50.0%	
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	68.8%	6.3%	0.0%	25.0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	50.0%	18.8%	0.0%	31.3%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12.5%	25.0%	18.8%	43.8%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	81.3%	6.3%	0.0%	12.5%	

正等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	62.5%	6.3%	0.0%	31.3%	
	35	個人情報に十分注意しているか	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	68.8%	18.8%	0.0%	12.5%	・毎月のお便りを大きく提示したりルビやひらがな版があっても良い
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	37.5%	18.8%	18.8%	25.0%	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	37.5%	18.8%	12.5%	31.3%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	18.8%	31.3%	12.5%	37.5%	・訓練内容に変化をつけ対応できるようにしていく ・満足いくものではない ・十分ではないように感じる
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	56.3%	12.5%	6.3%	25.0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	43.8%	12.5%	0.0%	43.8%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	

アンケート配布人数 16人 回収人数 16人 回収率 100%

《 今年度の振り返りと評価 》

①当事業所からの情報発信をさらに充実していきます

月間予定表に日々の活動等の様子を掲載することで、情報発信の充実は進められていると感じています。さらに情報発信の充実を図るために、月間予定表以外でも情報発信することができないか模索が必要です。

②当事業所職員の質の向上（児の理解を深める）を目指します

今年度は新型コロナ感染対策のため、職員の研修機会は限られました。今後も研修開催の状況を鑑みながらではありますが、職員の質の向上のための研修機会を積極的に設けていきたいと考えます。

また、個別支援計画書や面談記録をまとめてファイリングしたことで、全職員が容易に計画書を確認する機会が増え、利用児への理解や支援につながりやすくなりました。今後も利用児の情報がすばやく共有できる方法を模索し、職員の質の向上への取り組みが必要です。

③当事業所で避難訓練に向けて準備・整理を進めます

今年度は新型コロナ感染防止対策のため、利用児童が参加した形での避難訓練を行うことができませんでした。

その他の取り組みとして、当センター全体で防災ミーティングを毎月開催するようになり、防災マニュアルの確認や整理を進めました。

また昨年から引き続き通所部門に特化した避難訓練の実施に向けて、入所部門との連携方法や避難時の必要物品の確認を進めています。今後も防災マニュアルの見直しと当事業所での避難訓練の実施に向けて検討が必要だと感じます。

《 今後に向けての改善目標 》

①当事業所での様子が伝わるよう、情報発信の充実を図っていきます

月間予定表以外にも、たいむでの活動やイベントの様子などの情報発信をさらに充実していきます。

②利用児理解をさらに深め、職員の質の向上を目指します

いろいろな形式での研修機会を積極的に設け、利用児の理解を深めるための方法を学び実践することで、利用児が満足できる支援につなげていきます。

③当事業所で避難訓練に向けて準備・整理を進めます

防災マニュアルの確認と整理、利用児ご家族への周知に向けて準備を進めます。また、通所部門での非常災害を想定した避難訓練を実施できるよう検討を進めます。